



**東京部会(第65回)**

日時:	2014年2月18日(火) 19:00-21:15
場所:	日本大学経済学部7号館14階 レセプションルーム
参加者:	猪瀬(日体大)、新井(小石川中等教育)、三枝(目黒区立東山中)、升野(筑波大付属中)、高橋(桜修館中等教育)、杉田(千葉西高)、埴(多摩高)、鈴木(日本経済教育センター)、榊原(東証)、石山(東証)、加藤(日大) [順不同]

**【内容要旨】**

新井先生から配布された「東京部会レポート」に下記のような報告があった。

1. 篠原先生私案をベースに夏休み経済教室の内容の検討。ポイントは、(1)「教員とエコノミストでつくる授業」を十分事前の相談をして教材に正しい経済的視点を提供するような時間とすること、(2)東京高校は初任者向けのコマを創設、時事系のコマを設定等。今後のメール稟議で決定。

2. 年次大会(2014年3月22日(土))

第1部 提案:しくみという観点から法と経済を考える(篠原先生)

第2部 パネルディスカッション「法と経済をどう教えるか」(コーディネイター中川先生、パネリスト 野坂佳生(金沢大学)、藤井剛(千葉工業高校)、兼間昌智(札幌市立定山溪中学))

3. 活動報告

(1) 他の部会で配布された資料を紹介

①山崎辰也先生「郡部と都市部の生徒は農業問題をどう見ているか？」

②「問題作成の工夫について」(教育課程実施状況調査をつくるにあたっての参考資料)

③河原和之先生「インドを地理・経済的に考える授業」の授業記録、「新聞記事から発掘するネタ」

④山本雅康先生「時事問題1分スピーチ 提出用紙」

(2)14年2月15日(土)13時半～16時半、WS in 川口は悪天候のため中止

4. 情報提供・実践報告

(1) 三枝先生から、「～「対立」と「合意」、「効率」と「公正」の概念における体験的な活動の活用～」

市営サッカー場の利用方法を決定する授業の目的、プロセスおよび評価の視点を説明。

(2) 岩本知之先生による「社会科授業案(公開授業Ⅱ)」(16時間)の紹介

(3) 「「国際収支関連統計の見直し」に関するお知らせ」の紹介

(4) 宮尾先生・升野先生の授業を参考にした「繰り返しゲームを使った事例」の紹介。

5. 教材提供のお願い(先生方が使えるような教材をウェブに提示するため、ネットワーク宛に送って頂きたい)。

次回開催予定:4月17日(木)19:00～21:00。場所は日本大学経済学部(場所未定)。議題は、夏の経済教室の内容決定、教材に関するディスカッションほか。